2020年8月6日			
差枚	+1941枚	RANK	A

実戦機種

SLOT魔法少女まどか☆マギカ2、バーサス、ディスクアップ

実戦レポート

おかげさまで、自粛前と同じくらいの実戦ペースが回復しつつある当企画。仕事としてパチスロが打てるなんて、こんなに嬉しいことはないのだが、スケジュール的に月の序盤に連戦が組まれることが多いので、連敗でもしようものならその1ヵ月の雲行きが一気に怪しくなってくる。して、8月の一発目は「高設定にたどり着いたハズなのに全く活かせず惨敗」という結果だったので、このモヤモヤを払拭する意味でも本日はスカッと快勝したい！

そんな思いで引いた入場抽選は「15番」。100人近くが並んだこと考えればかなり優秀な番号だが、ここは早い番号の人の狙いが非常にハッキリしているホールなので、それに該当するバラエティの一部の機種や星矢SP、バジリスク絆2などは案の定埋まっていた。となると、次の候補はノーマルタイプ。毎度のようにハナビかバーサスのどちらかは優秀な出玉結果となっており、さらに前回まさかの全台系になったディスクアップもシマ移動してノーマルタイプコーナーに加わり、この3機種のどこかには間違いなく高設定が入るであろうとの算段だ。オレ自身、約1年前に最後に獲得したS級がこのホールのバーサスだし、それ以前にもたしかバーサスが導入されて間もない頃、非公式ながらこのS級レベルの出玉を叩き出した経験がある。

と、実績としては申し分のないノーマルタイプコーナーなのだが、チラッと見たところ今日はどういうわけか、朝イチから狙う人が少ない模様。これは、他の機種でちょっと様子を見た後でも間に合うのでは…？　心に沸いたそんな少しの色気が、オレを「SLOT魔法少女まどか☆マギカ2」のシマに座らせた。この機種だって、過去に全台高設定の対象となったことはある。そして最近のホールの傾向からして、このまどマギ2やSLOTまどか新編などに高設定が入ることは多くなってきている…ハズだ！　しかし打ち始めると、全4台あるまどマギ2で、高確スタートらしき挙動が1台も確認できなかった。設定変更後に高確(or超高確)スタートする割合は、設定1～3で約40%、設定4～6だと約60%。4:6ならどちらに転ぶか分からないくらいの数字だが、それが4台全てともなれば話は別だ。仮に全台高設定だったとして全台が低確スタートする確率は、40%の4乗…でいいのか？　2.56%だってさ！　まぁ、実際は高確スタートしていたのにすぐベルを引いて転落して、挙動が見られなかったという場合もあるだろうが、いずれにしろ全台高設定の可能性はかなり薄まったと判断し、1000円でヤメてやったのだ！　そんなに早く見切ったのは、もちろんオレだけだった。周りの人もかなりビックリしていた。そしてすぐノーマルタイプコーナーへ移動し、バーサスからのディスクアップで危なげなく高設定をゲットできたのだが…まどマギ2がまさかの全台高設定だってさ。オレがヤメた台、8000枚出たってさ…。